

NEW WAVE

ニューウェーブ

NPO法人向け「21世紀水倶楽部」が発足 環境保全事業の真の姿を啓蒙

国や地方公共団体のOBたちなどが発起人となってNPO法人に向けたボランティア団体「21世紀水倶楽部」が発足、5月9日、日本下水道事業団霊南坂分室において設立総会を開催した。

この団体は、環境保全事業の健全な促進を図る上で必要不可欠な市民の強力な協力と支援を得るために、一般市民に環境保全事業の真の姿を伝え正しい理解を得ていく活動を展開することを目的として設立されたもので、昨年秋から5度にわたる発起人会を開催して設立に漕ぎ着けた。NPO法人として東京都より認可が下りるのは7月中の見通し。

設立総会では、設立趣旨や定款、今後の活動内容、役員等について審議されたが、役員には理事長・大迫健一、副理事長・安藤茂、理事・亀田泰武、同・望月倫也、同・村上忠弘、同・松井瑞江、同・渡辺和紀、同・中川幸男、監事・奥井英夫（敬称略）がそれぞれ選任された。

理事長に選任された大迫健一・千葉工業大学教授は、「環境保全に対する関心が高まっているにもかかわらず、環境保全事業が他の公共事業と同じように事業費削減の対象となっている。このため、環境保全事業に対する市民への啓蒙活動を展開していきたいと考えている。皆様の協力をお願いしたい」と挨拶した。

事務局は〒171-0031 東京都豊島区目白2-1-1に設置し、中川幸男氏が担当する。入会金はなし、年会費は正会員6,000円、賛助会員5万円となっている。問い合わせ先は、Tel.&Fax.03-3980-4567、メールアドレスはsewerNPO@aol.com。



設立総会のもよう